

# 体験して知る 職人の技

## 東部中でものづくり講座

酒田

酒田市東部中  
(舟山邦彦校長)

で9月30日、ものづくり体験講座が開かれ、2年生70人がプロの技を体感し、今後の進路選択に向けて仕事への理解を深めた。

講座は厚生労働省ものづくりマイスターに認定されている地元の職人をはじめ15人を講師に招き▽板金▽大工▽塗装▽篆刻(てんこく)▽和菓子—の5テーマで実施した。

塗装を選択した生徒は、ゆうき総業(上市市)の渡辺隆典統括部長らの指導を受け、アンティーク調の鍵掛けフック作りに挑戦。ペンキを塗った後に布でこするなどしてむらを出す「エイジング塗装」や、塗料が定着しやすいように木材にやすり掛けする「ケレン・目荒らし」といった技術を実践を通じて学んだ。

また、渡辺部長は塗装業の具体的な業務を紹介



プロの塗装技術などを実践を通じて学ぶ生徒たち

酒田市東部中

した上で「働くことは自分の夢をかなえ、人を喜ばせることだ」と強調。

「大小かわらず夢を見つけ、夢に向かって努力できる人になってほしい」と呼び掛けた。

同校では毎年、2年生

が地元企業などを訪れて職場体験学習に取り組んでいる。本年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて校内での講座に切り替え、県職業能力開発協会の協力を得た。

(吉村瑛人)